

センサー

アイコンについて:    ● 対応    ● 非対応 (文字がグレーの箇所は非対応です)    ● 以前の版から更新あり

共通

Hi-Fiセンサー対応 ※	— 対応
ダイナミックセンサー対応 ※	— 対応

加速度センサー

値の取得可否 ※	✔ 可
未補正値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	5000 μ sec
最大遅延時間 ※	1000000 μ sec
値の範囲 ※	78.4532
消費電力 ※	0.17 mA
センサー分解能 ※	0.0023928226 m/s^2
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャネル ※	—

限定軸加速度センサー ● 非対応

値の取得可否 ※	— 可
未補正値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	— μ sec
最大遅延時間 ※	— μ sec
値の範囲 ※	—
消費電力 ※	— mA
センサー分解能 ※	— m/s^2
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	—
レポートモード ※	—
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャネル ※	—

重力センサー

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	5000 μ sec
最大遅延時間 ※	200000 μ sec
値の範囲 ※	156.91

消費電力 ※	0.515 mA
センサー分解能 ※	0.01 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャネル ※	—

## ジャイロセンサー

値の取得可否 ※	✔ 可
未補正値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	5000 μsec
最大遅延時間 ※	1000000 μsec
値の範囲 ※	17.453018
消費電力 ※	0.55 mA
センサー分解能 ※	0.0006108648 rad/sec
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャネル ※	—

## 限定軸ジャイロセンサー

⊖ 非対応

値の取得可否 ※	— 可
未補正値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	— μsec
最大遅延時間 ※	— μsec
値の範囲 ※	—
消費電力 ※	— mA
センサー分解能 ※	— rad/sec
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	—
レポートモード ※	—
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャネル ※	—

## 6DoFセンサー

⊖ 非対応

値の取得可否 ※	— 可
最小遅延時間 ※	— μsec
最大遅延時間 ※	— μsec

値の範囲 ※	－
消費電力 ※	－ mA
センサー分解能 ※	－ m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	－
レポートモード ※	－
ウェイクアップセンサー対応 ※	－ 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	－
対応するダイレクトチャンネル ※	－

## 照度計

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	0 μsec
最大遅延時間 ※	0 μsec
値の範囲 ※	32657.0
消費電力 ※	0.1 mA
センサー分解能 ※	1.0 lux
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	－ 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	－
対応するダイレクトチャンネル ※	－

## 地磁気計

値の取得可否 ※	✔ 可
未補正值の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	10000 μsec
最大遅延時間 ※	1000000 μsec
値の範囲 ※	4912.0503
消費電力 ※	1.1 mA
センサー分解能 ※	0.15 μT
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	－ 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	－
対応するダイレクトチャンネル ※	－

## 回転ベクトルセンサー

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	5000 μsec
最大遅延時間 ※	200000 μsec

値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	1.415 mA
センサー分解能 ※	0.01 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャネル ※	—

## ゲーム用回転ベクトルセンサー

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	5000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	200000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.515 mA
センサー分解能 ※	0.01 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャネル ※	—

## 地磁気回転ベクトルセンサー

⊖ 非対応

値の取得可否 ※	— 可
最小遅延時間 ※	— $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	— $\mu$ sec
値の範囲 ※	—
消費電力 ※	— mA
センサー分解能 ※	— m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	—
レポートモード ※	—
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャネル ※	—

## 気圧計

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	40000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	1000000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1260.0

消費電力 ※	0.012 mA
センサー分解能 ※	0.0002 hPa
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャンネル ※	—

## 近接センサー

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	0 μsec
最大遅延時間 ※	0 μsec
値の範囲 ※	5.0
消費電力 ※	0.1 mA
センサー分解能 ※	1.0 cm
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	✔ 対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャンネル ※	—

## 温度センサー

⊖ 非対応

値の取得可否 ※	— 可
最小遅延時間 ※	— μsec
最大遅延時間 ※	— μsec
値の範囲 ※	—
消費電力 ※	— mA
センサー分解能 ※	— °C
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	—
レポートモード ※	—
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャンネル ※	—

## ステップカウンター

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	0 μsec
最大遅延時間 ※	0 μsec
値の範囲 ※	4294967300
消費電力 ※	0.001 mA

バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	0
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャンネル ※	—

## ステップディテクター

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.001 mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_SPECIAL_TRIGGER
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャンネル ※	—

## 動作検出センサー

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	-1 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.025 mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	0
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ONE_SHOT
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—
対応するダイレクトチャンネル ※	—

## 静止検出センサー

● 非対応

値の取得可否 ※	— 可
最小遅延時間 ※	— $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	— $\mu$ sec
値の範囲 ※	—
消費電力 ※	— mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	—
レポートモード ※	—
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	—

対応するダイレクトチャネル ※	-
-----------------	---

## ヒンジ角度センサー

値の取得可否 ※	✔ 可
最小遅延時間 ※	(1) 0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	(1) 0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	(1) 180.0
消費電力 ※	(1) 0.4 mA
センサー分解能 ※	(1) 90.0 degree
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	(1) 0
レポートモード ※	(1) REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	(1) -
対応するダイレクトチャネル ※	(1) -

## 方位センサー

● 非対応

値の取得可否 ※	— 可
最小遅延時間 ※	- $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	- $\mu$ sec
値の範囲 ※	-
消費電力 ※	- mA
センサー分解能 ※	- degree
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	-
レポートモード ※	-
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	-
対応するダイレクトチャネル ※	-

## ヘッドトラッカー

● 非対応

値の取得可否 ※	— 可
最小遅延時間 ※	- $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	- $\mu$ sec
値の範囲 ※	-
消費電力 ※	- mA
センサー分解能 ※	- degree
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	-
レポートモード ※	-
ウェイクアップセンサー対応 ※	— 対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	-
対応するダイレクトチャネル ※	-

---

※:Android標準APIで取得した値を掲載